

宮川病院における負担軽減及び処遇改善(働き方改革)に資する取り組み

◆医師に対する主な取り組み事項

項目	具体的内容
タスクシフティングの推進	業務移管・共同化の推進。 人員体制の拡充や業務体制の見直し。
労働時間管理の適正化	時間外勤務の個別把握。

◆看護職員に対する主な取り組み事項

項目	具体的内容
業務量の調整	病棟体制適正化の検討。 各種委員会の在り方の検討。 ICTの活用。
タスクシフティングの推進	看護補助者への業務移管。 患者サポートセンターとの連携強化。
人材確保	看護師、看護補助者の採用。
夜勤負担の軽減	夜勤回数の上限設定。 夜勤従事者の増員(看護職員・看護補助者)。 夜勤専従者の確保。

◆医療従事者に対する主な取り組み事項

項目	具体的内容
処遇改善	ベースアップを行う。
外来受付時間の短縮	午後の受付終了時間や土曜日診療の在り方の検討。
人員体制の充実	業務継続、勤務体制是正のための人員(体制)確保。(コメディカル, 事務部門, システム等)
業務の効率化	クレジットカード端末の増設やキャッシュレス決済手段の拡充。 Wi-Fi環境の整備。
タスクシフティングの推進	休日における事務部門の業務移管(外部委託)。 紹介受付・健診受付の患者サポートセンターへの業務移管。
就業規則、労働時間管理	定年、嘱託再雇用の在り方の検討。 勤怠管理システム導入の検討。